

農業委員・農地利用最適化推進委員が任期満了により改選されました

農業委員



〔会長〕
野々山 久照
〔三好下〕



〔会長職務代理〕
天野 和彦
《土地改良区》



安藤 裕
《法人》



伊藤 健二
《中立》



竹内 鈴彦
〔打越〕



林 剛
《農協》



萩野 敏廣
《法人》



小野田 加代子
《生活アドバイザー》



岡本 文子
《生活アドバイザー》



光岡 公利
《農協》



久野 宗秀
〔新屋〕



塚崎 哲哉
〔福田〕

農地や農業に関する相談など、お気軽にお声掛けください。

※推薦等《 》、担当地区【 】

農地利用最適化推進委員



塚本 正邦
〔蒔生〕



太田 孝司
〔東山〕



加納 幸治
〔黒笹〕



鈴木 正憲
〔福谷〕



伊藤 武
〔明知下〕



岡本 清則
〔明知上〕



柴田 俊也
〔三好上〕



近藤 浩尚
〔高嶺〕



梶川 浩人
〔西一色〕

みよし市農業委員会だより

令和8年
10月発行
第17号

「視察研修」を行っています

農業委員会では、地域の農業振興と委員自身の資質向上を図るため、毎年「視察研修」を実施しています。

今年度も他地域の優れた取り組みを行っている自治体等を訪れ、現場で奮闘する生産者の皆様の声を聞きながら、最先端の農業技術やユニークな地域活性化の成功事例について学ぶ予定をしています。

現地で学ぶ先進的な取り組みや、課題解決に向けた柔軟なアイデアの数々は、どれも非常に刺激的で、今後の私たちの活動にとって大きなヒントとなるものと思います。

視察を通じて得た貴重な知見やノウハウは、持ち帰ってしっかりと委員間で共有し、日々の農地利用の最適化や、生産者の皆様へのきめ細やかなサポートへと還元してまいります。

農業委員会は、これからも常に新しい視点を取り入れながら、地域の豊かな農業と農地を守り、未来へつなぐ活動に全力で取り組んでまいります。

農地パトロールを実施しています

私たちの食卓と豊かな景観を守るため、農業委員会では普段から「農地パトロール」を実施しています。

委員が市内を巡回し、農地が正しく使われているか、放置された遊休農地がないかを丁寧に確認しています。

見つけた遊休農地は、農業を始めた方への貸し出しを促すなど、有効活用につなげています。

農地を守ることは、地域の環境や安全を守ることにもつながります。皆様の温かいご理解とご協力をお願いします。

各種法律に基づく手続きについて

近年、農地所有者の高齢化や相続人に耕作能力がないことから土地活用の関心が高まりつつあります。

しかしながら農地の権利移動・設定や農地を別目的での利用（転用）、田畑転換等には所定の手続きが必要です。

手続きを経ず行った契約は無効であり、場合によっては法律により罰せられる可能性があります。

手続きの方法について詳しくはみよし市農業委員会事務局（市役所4階）窓口又は地元の農業委員・農地利用最適化推進委員へお尋ねください。

会長あいさつ



みよし市農業委員会
会長 野々山 久照

日頃より、みよし市農業委員会の活動にご理解と温かいご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

現在、私たちの農業を取り巻く環境は、生産者の高齢化や後継者不足、さらには資機材価格の高騰など、かつてないほど厳しい状況に直面しています。一方で、ドローンなどの先端技術を活用したスマート農業の導入など、未来に向けた明るい動きも始まっています。

私たち農業委員会は、農地の適正な利用や守り手を繋ぐ担い手確保に向け、地域に寄り添った活動を続けてまいります。市民の皆様の食と緑を守るため、これからも一丸となつて取り組んでまいりますので、引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。